

年間授業計画

高等学校 令和6年度（3学年用） 教科 情報（専門教科） 科目 情報実習

教 科： 情報（専門教科） 科 目： 情報実習 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 3 学年 1 組～ 6 組

使用教科書：（ 実教出版『情報デザイン』（情報705） ）

教科 情報 の目標： 問題の発見・解決に向け、情報と情報技術を適切かつ効果的に活用できる資質・能力の育成

【知識及び技能】 科目「情報1」と同様

【思考力、判断力、表現力等】 科目「情報1」と同様

【学びに向かう力、人間性等】 科目「情報1」と同様

科目 情報実習 の目標： 問題の発見・解決に向け、情報と情報技術を適切かつ効果的に活用できる資質・能力の育成

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
情報と情報技術の問題の発見・解決に活用するための知識について理解し、技術を身につけているとともに、情報化の進展する社会の特質およびそのような社会と人間の関わりについて理解している。	事象を情報とその結びつきの視点から捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に用いている。	情報社会との関わりについて考えながら、問題の発見・解決に向けて主体的に情報と情報技術を活用し、自ら評価し改善しようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	○オリエンテーション ○タイピングの基礎 【知識及び技能】 ・科目のねらいを理解する ・正しいタイピング法を理解し、タイピング技能の向上を目指す 【思考力、判断力、表現力等】 ・目的に合わせてPCの使い方を工夫することができる 【学びに向かう力、人間性等】 ・コンピュータのしくみやその操作法に関心を持ち、自ら学んでいくことができる。	・自作プリントを使用 ・スライド提示 ○プリント配布 ○パソコン（PC教室）使用	【知識・技能】 ・タイピング課題に継続して取り組み、技能の向上がみられた 【思考・判断・表現】 ・課題に取り組むにあたり、さまざまな工夫をすることができた 【主体的に学習に取り組む態度】 ・関心を持って課題に取り組む、わからないことを調べる、などの積極的な姿勢が見られた	○	○	○	3
	○コンピュータを活用した問題解決とその方法 【知識及び技能】 ・表計算ソフトを用いて関数を使用した基本操作ができる ・表計算ソフトを用いてデータの並べ替え、抽出ができる ・分岐の関数を用いて、場合分けした処理ができる 【思考力、判断力、表現力等】 ・効率的な数式になるよう工夫ができる ・問題解決の目的や条件にしたがって、表計算ソフトの関数を適切に適用してデータ処理を行うことができる 【学びに向かう力、人間性等】 ・問題解決のための諸手法に関心を持ち、試行錯誤しようとする	・教科書および自作プリントを使用 ・スライド提示 ○プリント配布 ○パソコン（PC教室）使用	【知識及び技能】 ・表計算ソフトを用いて関数を使用した基本操作ができた ・表計算ソフトを用いてデータの並べ替え、抽出ができた ・グラフの種類や機能を理解し、データをグラフ化することができた 【思考力、判断力、表現力等】 ・効率性を考慮したプログラムを作成することができた ・問題解決の目的や条件にしたがって、表計算ソフトの関数を適切に適用してデータ処理を行うことができた 【学びに向かう力、人間性等】 ・問題解決のため、表計算ソフトを用いて収集した情報を処理したり、グラフで可視化したりすることに興味を持った。また、試行錯誤を繰り返してデータ分析を粘り強く行うことができた	○	○	○	22
2 学 期	○コンピュータを活用した問題解決とその方法 【知識及び技能】 ・表計算ソフト等を用いて事務処理ができる 【思考力、判断力、表現力等】 ・デザインを改善し、わかりやすく使いやすい文書やツールになるよう工夫できる 【学びに向かう力、人間性等】 ・問題解決のための諸手法や効果的なデザインに関心を持ち、試行錯誤しようとする	・教科書および自作プリントを使用 ・スライド提示 ○オフィスワークを想定した模擬業務 ○パソコン（PC教室）使用	【知識及び技能】 ・表計算ソフトを用いて事務処理をおこない、業務を完成させることができた 【思考力、判断力、表現力等】 ・問題解決の目的や内容に適したデータを選択して収集できた ・問題解決の目的や条件にしたがって、ツールを適切に選択することができた ・デザインを工夫し、わかりやすく使いやすいものに改善することができた 【学びに向かう力、人間性等】 ・問題解決のため、試行錯誤を繰り返し、時間的制約も気にしながら粘り強く工夫することができた	○	○	○	30
3 学 期	○まとめ ・これまでに取り組んできた経験を生かした、卒業課題に取り組む	○オフィスワークを想定した模擬業務 ○パソコン（PC教室）使用	【知識及び技能】 ・表計算ソフトを用いて事務処理をおこない、業務を完成させることができた 【思考力、判断力、表現力等】 ・問題解決の目的や内容に適したデータを選択して収集できた ・問題解決の目的や条件にしたがって、ツールを適切に選択することができた ・デザインを工夫し、わかりやすく使いやすいものに改善することができた 【学びに向かう力、人間性等】 ・問題解決のため、試行錯誤を繰り返し、時間的制約も気にしながら粘り強く工夫することができた	○	○	○	15
							合計 70